

天草の未来を担う子どもたちからの メッセージ



天草市立牛深東中学校
3年 山本 桃暖 さん

僕は、若い世代の人たちがもっと「天草に残りたい」と思えるようにしてほしいと思っています。現状は、故郷天草を離れて熊本市や県外に就職する人

が多いのではないのでしょうか。それは、若い人たちが魅力を感じる職種が天草には少ないからだと考えます。今の天草には自分のやりたい職種が見つかりません。自分と同じように思っている若者は少なくないと思います。このような状態が続くと、天草はますます少子高齢化に拍車がかかっていくのではないのでしょうか。

そこで、この天草を活気あふ

れる市にするために、若者が魅力を感じ、天草に残りたいと思えるような政策を天草市に行ってほしいと思います。進学する際に、たとえ天草を離れても、外で学んだことを天草に持ち帰り、若者たちがどんどん活躍する、そんな天草になってほしいと思います。高齢者と子どもと若者が、互いに協力し合い、全ての世代の人が活躍できる天草になることを願っています。



天草市立牛深中学校
3年 野田 摩凜 さん

私は、大人も子どもも屋内で身体を動かすことのできる施設を作ったらいと思っています。

今は、公園や広場など屋外で遊ぶところはありますが、でき

るスポーツや遊びが制限されたりしています。この原因により、家でゲームをしたり、スマホなどの通信機器を見たりして家から出ないということもあると思います。そこで、大人も子どもも身体を動かすことのできる屋内施設を作ればその改善につながると思っています。

これによって今心配されている紫外線対策もでき、身体を動かす人も増えると思います。ま

た、2020年に行われる東京オリンピックの種目に関する施設や用具を設置することができれば、競技を体験することもできるため、テレビ等で観戦する時も、楽しみが倍になるのではないかと思います。

このような施設が天草市にできれば嬉しいです。

編集後記

暖かい春の陽気と共に、新年度がスタートしました。

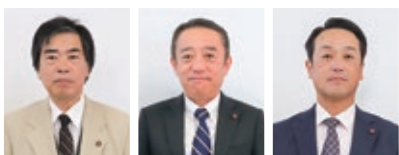
春の日差しを浴びて、小学校・中学校・高校の新1年生が真新しい制服で登校する姿がまぶしく映ります。

海釣りを楽しめる方々にとっては、しろキスのシーズン到来です。

さて市役所新庁舎も6月3日の開庁に向けて着々と工事も進んでおります。6月からは、新庁舎のワンストップ総合窓口にて市職員が「おもてなし」の精神で皆様をお迎え致します。

(濱洲大心)

広報広聴委員会



連池良正



副委員長
下田昇一郎



委員長
柴田 誠



門口 徹



五通俊作



鶴戸継啓



濱洲大心